

地域・産業保健学 再現問題

2015.02.06 実施

永田先生範囲

- 1、糖尿病の患者が心筋梗塞になりやすいという説を確かめたい。どのような疫学研究を行ったらよいか、複数のデザインに応じて述べなさい。また、バイアスが生じやすいと考えられる点についても対応策を含め述べなさい。
- 2、大腸がん検診に用いられる検査の一つに、便に潜む血液の有無を調べる便潜血検査がある。この検査の精度を評価するためにどうしたらよいか述べなさい。
- 3、肺がん患者における手術後の予後(再発)に、ある遺伝子型が影響を及ぼすという仮説がある。某系列病院での肺がん患者は現時点において70名で、全員からこの遺伝子型測定 of 許可を得た。カルテ情報を遡れば手術日などの情報は入手できる。この70名を今後追跡し再発状況を把握することで、この仮説を評価できると考えた。このデザインは妥当であるか述べなさい。

井奈波先生範囲

- 1、A医師は、最近、産業医の資格を取得し、社員数が1100人のB製鉄所の専属産業医に就任しました。A医師になったつもりで、この会社の職場巡視の要点を具体的に答えなさい。また、巡視時の服装の留意点についても記しなさい。(70点)
- 2、A医師は、B製鉄所の産業医業務をこなすなかで、ストレスを引き起こす職場要因が、臨床医と産業医で、かなり違うことに気づきました。この会社には、ベテラン保健師も勤務しています。臨床医と産業医のストレスを引き起こす職場要因の相違について考察しなさい。(30点)

松岡先生範囲

生活習慣病といわれる疾患に関し、運動を手段として行う運動療法について注意しなければならないことを、糖尿病などを症例として記述してください。またそれらの項目に関してわかりやすく説明してください。

※それぞれの分野につきA4用紙1枚の計3枚。解答時間1時間、途中退室禁止。